

この PDF は、自分で視点を見つける際に  
イメージしやすいように空欄で作成した図になります。

図の三枚は、三つの視点（連想、真逆、無関係）に対応しています。  
練習パートをお聞きになる際に、  
あるいはその後に自分で連想視野を使う際に、  
空欄の丸に書き込んでお使いください。（印刷などをおすすめします。）

丸は自分で書き足してもかまいません。自由に楽しく、書いてみてください！

それぞれの図の解説になります。

## 一枚目：連想

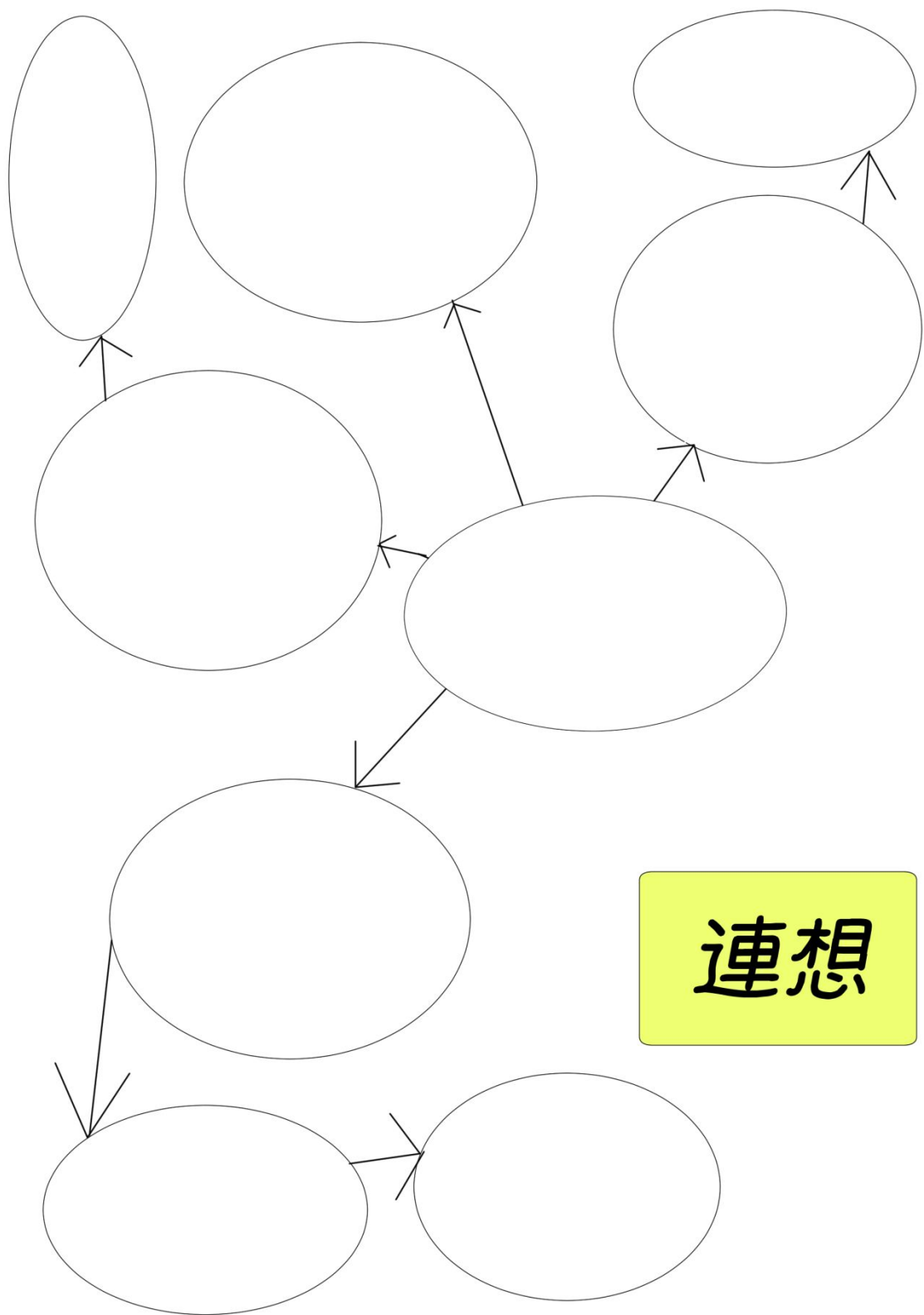
- ・ 連想 という視点の図になります。
- ・ 中心の○にキーワードや悩み、アイディアはほしいものから連想できるものを  
→ でつながる○に書き込んでみましょう！

## 二枚目：真逆

- ・ 真逆 という視点の図になります。
- ・ 中心の○にキーワードや悩み、アイディアはほしいものから連想できたものから、  
真逆の単語をつけてみましょう。  
真逆の単語も複数ありますので、もっとつけてみてもよいですね。

## 三枚目：無関係

- ・ 無関係 という視点の図になります。
- ・ 中心の○にキーワードや悩み、アイディアはほしいものから無関係だと思った単語と、  
中心のキーワードとのつながりや、共有できる言葉をつなげてみましょう。



連想

